

# やっぱみとじやろう

vol.01



東仙道 さくらドーム

ごあいさつ

美都の里では稲の刈り取りも終わり、秋祭りの季節となりました。皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。



このたび益田市美都総合支所では、美都町在住者や美都町出身者を主体とした「ふるさと会員」の皆様にふるさと情報紙をお届けすることにいたしました。

それは、四季折々にふるさと美都の情報を発信することによつて、都市在住者と美都町民の交流を進め、特産品産業等の振興や観光振興を図り、将来的にはU・Iターンの拡大にもつながることを期待して行うものです。

合併から五年目を迎える福原市長から「一流の田舎まち」をつくりようと呼びかけられています。美味しい祭り寿司やゼンマイの作り方を知つておられるお年寄りなど、まちの誇れる人材・自然・文化・産業を生かし、地域を守り、発展させていきたいと考えています。

編集については、総合支所内に情報委員会をつくって集約し、魅力ある情報を伝えるよう努めます。読まれた感想やご意見、伝えたい情報などお気軽にお知らせください。一人でも多くの方に「ふるさと会員」に加入していただき、交流が拡がることを願っております。

# 美都町

# 今昔

## ☆美都温泉(二川地区)

平成元年七月、宇津川大橋の土手から一面に広がる田んぼの中に、高々そびえる鉄柵。

当時ほとんどの人が「まさか、この土地に温泉が?」と考へる中で若杉町政は決断!



美都温泉開発前



美都温泉開発後

温泉入浴客数も今年八月九日で二百五十万人を達成しました。

今、『美都温泉』は住民にとってなくてはならない存在であり、この町のシンボルとなっています。

二川地区振興センター  
小原美智子

見事に『温泉』は掘り当てられ、地  
当時の記録には、日量約百トン。地  
上温度三十二度とあります。

温泉名も募集により千百二通の中で百八十九通と一番多かった『美都温泉』に決まりました。

あれから二十一年。「温泉開発」を機に周辺の景色はすっかり変貌を遂げました。「民宿」「旅館」「居酒屋」「スナック」などが並び、『温泉』の上には浜田美都線が通り国道一九一号も整備され、広島、浜田方面へ随分便利になりました。

町民も一億円を、「温泉発掘」の夢に託し、今後の地域活性化の力ぎを握る「温泉開発」に熱い視線を送りました。

## ☆ふれあいホールみど(都茂地区)

緑豊なふるさと美都町都茂。



昭和38年の都茂

美都総合支所(旧美都町役場)裏の田んぼが造成され、『ふれあいホールみと』が平成九年六月に竣工されました。

その大きさは美都の山々に連なり、私たち住民も度肝を抜かれたもので

す。

各種会合や研修は勿論、四五六席の大ホールでは、アーティストを招いてのコンサートや講演会等も開催され、田舎にいながら一流の文化に

触れる事ができると、地域の方は勿論、県内外の方にも幅広くご利用い

ただいております。

また、都茂地区振興センター・都

茂公民館も併設されており、生涯学習や地域づくりの場として、まさしく「人と人とのふれあい、文化とのふれあいの場」となっております。

そして、蔵書の多さと新刊が多く入ると評判の美都図書館もあり、ここも本好きの方にはたまらないスポットとなつております。



現在の都茂

どうぞ

「一回寄つてみんちやい

待つとるけえ!!

都茂地区振興センター

永本 恵子

☆ひだまりパークみと（東仙道地区）



平成元年



平成元年



現在



現在

度重なる洪水により、幾多の困難をもたらした益田川に平成十七年「益田川ダム」が完成しました。貯水池内の有効利用を目的として、篠倉地区に「ゴルフ広場」と「さくらドーム」が建設されました。

ゴルフ広場は平成十四年にオープンし、グラウンドゴルフとオーケーゴルフがプレー出来ます。特にグラウンドゴルフは年間二十回以上の大会が行われ、市内はもとより県内外からの参加があり、交流の輪が広がっています。スポーツ交流広場にはナイターも可能な天然芝のサッカー場があり、平成十六年全国高校総体の会場として利用されました。毎年行われる益田カップは大阪・福岡からも参加があり盛大に開催されます。

さくらドームは屋根付きの全天候型スポーツ施設でフットサル、テニス、ゲートボールなど多彩なスポーツが楽しめます。

全施設で年間七万人の利用者がおり、交流と健康促進の拠点となっています。

東仙道地区振興センター  
寺戸 孝子



益田市立美都農村環境改善センター

愛称「ふれあいホールみと」

平成9年6月8日（日）オープン

ふれあいホールみとは都茂公民館・都茂地区振興センター・美都図書館が併設されています。公民館の事業や地域の交流、各種団体の研修や生涯学習の拠点施設として幅広く利用しています。

ホールで開催される事業で普段あまり触れる事のない、音楽や演劇を見る事によって文化意識が高まる事を目的としています。

詳しくは、「ふれあいホールみと」を検索して下さい。

# ★ 美都町内イベント情報 ★

★ 10月25日(日)  
★ 11月 2日(月)  
★ 11月 3日(火)  
★ 11月 8日(日)

都茂公民館「いなほコンサート」(ふれあいホールみと)  
美都町神楽競演大会(美都中学校)  
みとふるさとまつり(さくらドーム周辺)  
IRUKA(イルカ)コンサート(ふれあいホールみと)  
全席指定 4,000円(当日4,500円)  
開演 13:30  
矢野大和口演会(ふれあいホールみと)  
二川地区農林業文化祭(二川公民館)  
美都町駅伝競走大会(ひだまりパークみと)  
石見神楽 久木社中「玄武の舞」(ふれあいホールみと)

※都合により、やむをえず中止することがあります。ご了承ください。

編集・発行

益田市美都総合支所 地域振興課 〒六九八一〇一〇三一 益田市美都町都茂一八〇三一

(〇八五六) 五一一三一一

(〇八五六) 五一一三一一 FAX(〇八五六) 五一一三一一〇

連絡先

美都総合支所 地域振興課

(〇八五六) 五一一三一一

担当: 中島

## 美都地域協議会について

新市の施策全般に関し、きめ細かく住民の意見を反映していくため、十年間を中途に設置されています。合併後、年六回の協議会を開催し、合併調整項目等について協議をしております。委員十名。任期は二年。

今回は平成二十一年度(九月現在)協議内容についてお知らせします。

☆開催日

平成二十一年五月十五日・七月十四日

### ☆協議内容【主な項目】

\*美都地域の課題について整理し、地域協議会で協議の上、来年度予算化に向けて検討しています。

\*合併未調整項目「農業集落排水使用料・自治会補助金・美都温泉入浴料」等の調整方法について、美都町側からサービス低下を招かないよう協議を重ねています。

合併後五年が経過いたしました。美都地域の特色を保つために協議会でさまざまな論議が重ねられています。皆様のご意見をお寄せ下さい。

ふるさと会員への登録や、当情報誌についての意見や要望、または紹介したいモノや人、グループなどがございましたら是非お知らせください。

なお、ふるさと会員の登録は無料です。連絡先は上記電話番号またはメールアドレス

Chiiki-m@city.masuda.lg.jp まで

## イノシン出没

天候不順で山に餌が無いのか、畑や田んぼにイノシンが出没して、作物を荒らしたり、土を掘り返したり・・・。



今から冬が近づくと、熊も冬眠準備のために里に降りてくるようになります。

ん。野生の王国。

